

# SCIENCE FLASH

## VOL.1

### 垂直性骨内欠損における Straumann® エムドゲインを用いた治療の10年間治療成績

#### 引用文献

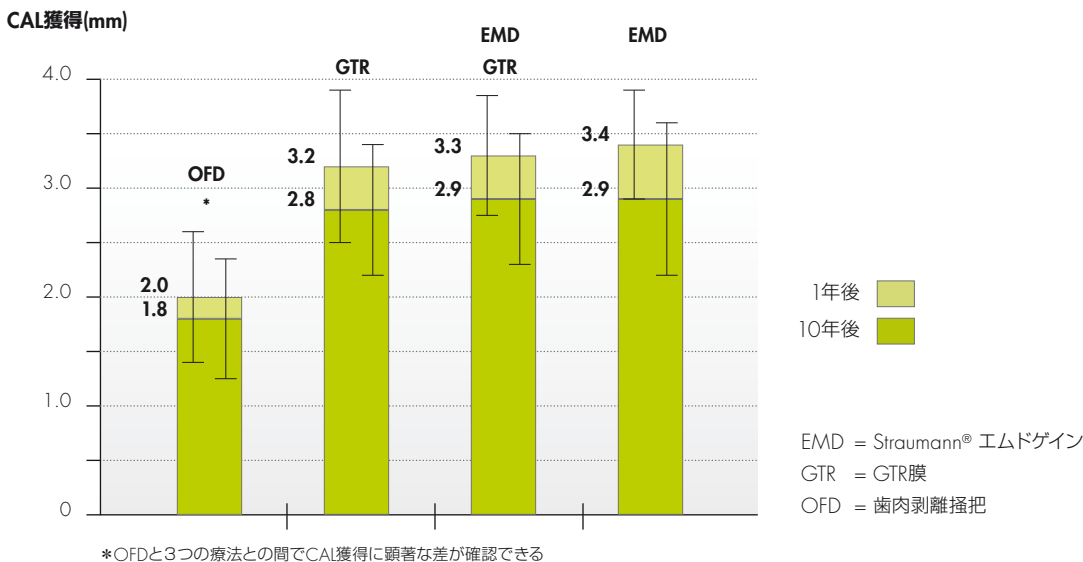
Sculean A, Kiss A, Miliauskaite A, Schwarz F, Arweiler NB, Hannig M. J Clin Periodontol 2008: Ten-year results following treatment of intra-bony defects with enamel matrix proteins and guided tissue regeneration.

#### 研究デザイン

- 無作為抽出の単独施設での研究
- 対象38患者、10年間の評価
- 対象症例：PPD 6mm以上、内骨欠損3mm以上
- 治療方法（EMD、EMD+GTR、GTR、OFD）
- 定期的メンテナンス（4回/年）

#### 結果

- 全ての再生治療（EMD、EMD+GTR、GTR）において、1年後、10年後で統計的に優位なCAL（クリニカルアタッチメントレベル）獲得を確認



#### 結論

- エムドゲインはOFDに比べ多くのCAL獲得が確認できる。
- 臨床結果（CAL獲得）は10年以上維持できている。
- エムドゲインとGTR膜との併用はエムドゲイン単独治療に比べ優位性は確認されない。

## 引用文献概要

### エナメルマトリックスタンパク質 (エンドゲイン) とGTR膜を用いての垂直性骨内欠損治療後10年間の追跡評価

Sculean A, Kiss A, Miliauskaite A, Schwarz F, Arweiler NB, Hannig M.

#### 背景:

歯周外科に用いられるEMD療法とGTR膜療法は歯周組織再生を促すことが確認されている。

#### 目的:

歯肉剥離搔把術 (OFD) と再生療法であるEMD、EMD+GTR、GTR療法の10年間の追跡評価

#### 材料と方法:

対象患者38名、58症例でOFD、EMD、EMD+GTR、GTR療法実施

評価は術前、術後1年、術後10年で実施

主要転帰変数はCALの変化で実施

#### 結果:

- EMDでのCAL獲得: 術後1年 3.4 +/- 1.0 mm (p<0.001)、術後10年 2.9 +/- 1.4 mm(p<0.001)
- GTR膜でのCAL獲得: 術後1年3.2 +/- 1.4 (p<0.001)、術後10年2.8 +/- 1.2 mm (p<0.001)
- EMD +GTR膜CAL獲得: 術後1年 3.3 +/- 1.1 mm (p<0.001)、術後10年2.9 +/- 1.2 mm (p<0.001)
- OFDでのCAL獲得: 術後1年2.0 +/- 1.2 mm (p<0.01)、術後10年1.8 +/- 1.1 mm (p<0.01)
- 3つの再生療法では術後1年、10年で顕著なCAL獲得が確認された。
- 全ての療法で術後1年と10年では顕著な差は認められなかった。\*

\*CAL獲得は10年以上維持できている。

#### 結論:

10年後でも再生した歯周組織は減少していない。

www.straumann.jp

販売名: エムドゲイン®ゲル 一般的名称: ブタ歯胚組織使用歯周組織再生用材料 分類: 高度管理医療機器 承認番号: 21300BZG00049000

### ストローマン・ジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7 三田ベルジュビル 6階

受注専用ダイヤル: 0120-418-995 製品サポート: 0120-689-930

デジタルサポート: 0120-418-320 FAX (共通): 0120-418-089